

令和元年度
安全登山指導者研修会
「東部地区」



- 期 日 令和元年9月14日（土）～16日（月祝）
- 会 場 キトウシ森林公園（東川町）
旭岳（大雪山国立公園）
- 主 催 独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立登山研修所
公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会
- 後 援 スポーツ庁 北海道 北海道教育委員会
東川町
- 協 力 北海道警察
- 主 管 北海道山岳連盟

令和元年度安全登山指導者研修会「東部地区」開催要項

1. 趣 旨 登山の知識や技能について習得するとともに研究協議を行い、登山初心者を含む一般登山者の指導者の養成と安全な登山の普及を図る。
2. 主 催 独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立登山研修所
公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会
3. 後 援 スポーツ庁 北海道 北海道教育委員会 東川町
4. 主 管 北海道山岳連盟
5. 期日、開催地及び参加都道県
 - (1) 期 日 令和元年 9 月 14 日（土）～16 日（祝月）
 - (2) 開催地 北海道 キトウシ森林公園（東川町） 旭岳（大雪山国立公園）
 - (3) 開閉会式・宿泊場所
森林体験研修センター
北海道上川郡東川町西 4 号北 46 番地
TEL 0166-82-2632 FAX 0166-82-2228
 - (4) 参加都道県
北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、新潟、長野、富山、石川、福井、静岡、愛知、三重、岐阜
(24 都道県)
6. 日 程 別紙日程表の通り
7. 研修内容
「遭難事例に基づき、PDCA サイクルを活用しよう」
1 日目
 - (1) 講義Ⅰ（60 分） 「ヘリコプター救助の実際」 尾崎 雅義氏
 - (2) 講義Ⅱ（90 分） 「山岳遭難実態と旭岳で発生した事例の紹介」
松本 孝志氏
 - (3) 研究討議①班別（60 分） 「事例別遭難防止対策」(P) 松本 孝志氏
 - (4) 講義Ⅲ&実技（120 分） 「事例に学ぶファーストエイド」 大城 和恵氏

2日目

(1) 実技研修 (300分) 「旭岳登山」 (D)

- | | | |
|--------------------|----------------|-------------------|
| (2) 屋外実習 I (20分) | 「心臓死予防」 | 大城 和恵氏
北海道山岳連盟 |
| (3) 屋外実習 II (20分) | 「事例検証①道迷い遭難」 | 大城 和恵氏
北海道山岳連盟 |
| (4) 屋外実習 III (30分) | 「事例検証②低体温症対策」 | 大城 和恵氏
北海道山岳連盟 |
| (5) 屋外実習 IV (30分) | 「事例検証③外傷処置と搬送」 | 大城 和恵氏
北海道山岳連盟 |

3日目

セッション1 旭岳登山を振り返る

- | | | |
|-------------------|---------------------|--------|
| (1) 研究討議②班別 (30分) | 「検証登山の評価と改善点」 (C,A) | 渡邊 雄二氏 |
| (2) 研究討議③全体 (40分) | 「検証登山の評価と改善点」 (C,A) | 渡邊 雄二氏 |

セッション2 トムラウシ山登山計画を立てよう

- | | | |
|-------------------|----------------------------------|--------|
| (3) 講義IV (60分) | 「気象の基礎&トムラウシ山遭難の気象解説」 | 森山 和洋氏 |
| (4) 講義V (20分) | 「トムラウシ山過去の事例解説」 | 大城 和恵氏 |
| (5) 研究討議④班別 (40分) | 「トムラウシ山登山計画」
あなたなら遭難をどう防ぐ (P) | 渡邊 雄二氏 |
| (6) 研究討議⑤全体 (40分) | 「トムラウシ山登山計画」
あなたなら遭難をどう防ぐ (P) | 渡邊 雄二氏 |

8. 講師

(1) 研修会講師

- | | |
|--------|--|
| 講義 I | 尾崎 雅義氏
北海道警察航空隊特務補佐 |
| 講義 II | 松本 孝志氏
北海道警察旭川方面旭川東警察署地域官 |
| 講義 III | 大城 和恵氏
国際山岳医・国立登山研修所専門調査委員
(公社) 日本山岳・スポーツクライミング協会医科学委員 |
| 講義 IV | 森山 知洋氏
日本気象予報士会北海道支部支部長
気象予報士 |
| 講義 V | 大城 和恵氏 |
| 研究討議 | 渡邊 雄二氏
国立登山研修所アドバイザー |

(2) 実技講師

北海道山岳連盟

斎藤邦明	(公財) 日本スポーツ協会公認	山岳コーチ 2
石井昭彦	(公財) 日本スポーツ協会公認	山岳コーチ 2
明田通世	(公財) 日本スポーツ協会公認	山岳コーチ 2
澤田時人	(公財) 日本スポーツ協会公認	山岳コーチ 2
橋本一郎	(公財) 日本スポーツ協会公認	山岳コーチ 2
高見直広	(公財) 日本スポーツ協会公認	山岳コーチ 1
加藤陽子	(公財) 日本スポーツ協会公認	山岳コーチ 2
下山シゲ子	(公財) 日本スポーツ協会公認	山岳コーチ 2
田中清子	(公財) 日本スポーツ協会公認	山岳コーチ 2
木村秀樹	日本赤十字山岳奉仕団	

医師 1 名・看護師 2 名・補助員数名

9. 参加対象者

(1) 参加対象者

ア、次の①～⑦に該当する健康な者

- ①地域、職域等における登山クラブ(グループ)のリーダー・指導者
- ②都道県山岳連盟(協会)の関係者、都道県・市区町村の関係者(登山担当者、スポーツ推進委員等)
- ③高等学校・高等専門学校の登山部等で指導をしている教職員等
- ④旅行会社等が主催するツアー登山の関係者(企画担当者、引率者等)
- ⑤登山用具店の担当者、登山教室等の企画や指導に携わる者
- ⑥トレイルランなど、登山技術・知識が必要なアウトドアスポーツの愛好者
- ⑦その他、中高年を含む一般登山者の指導に携わる者

イ、定員 50 名程度

(2) 参加対象者申込み及び問合せ先

ア、上記の①～⑦の該当者で参加を希望する者は、締切日までに参加申込書(様式1)に、参加者個人票(様式2)を添えて(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会に申込みこと。

イ、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会は、北海道山岳連盟と協議のうえ、参加者を決定する。

ウ、申込先及び締切日

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2

Japan Sport Olympic Square 807 号室

(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会

TEL 03-5843-1631 FAX 03-5843-1635 Eメール info@jma-sangaku.or.jp

申込み期限：令和元年8月15日(木)

10. 参加費

(1) 参加費 18,000 円 (宿泊費・食費・情報交換会会費・傷害保険料・資料代・ロープウェイ他)

(2) 振込期限 令和元年 8 月 26 日 (月)

(3) 振込先 みずほ銀行 渋谷支店 (210)

口座番号 普通預金 1 3 2 3 2 5 3

口座名 (公社) 日本山岳・スポーツクライミング協会

(4) 参加できなくなった場合の参加費の返金 (キャンセル日及び期間)

ア、8 月 24 日以前：支出済み経費、振込手数料を除いた額を返金

イ、8 月 24 日以後：支出済み経費 (交通費・保険料等も含む)、

振込手数料、キャンセル料を除いた額を返金

注 1) キャンセル料は時期により下記の通りとなりますのでご承知ください。

8 月 26 日～9 月 10 日：20% 3 日前：50% 前日及び当日：70～100%

11. 登山時の服装及び装備等

(1) 服装

帽子、長ズボン、長袖シャツ、登山靴、靴下、上下セパレートタイプの雨具、速乾性の下着、手袋、防寒対策、等 (*温度調整容易な服装に配慮ください)

(2) 装備

ザック、水筒、コンパス、テープスリング(120 or 150cm×2 本 60cm×1 本)、カラビナ(安全環付 1 枚 普通 2 枚)、あれば〈三角巾、テーピングテープ (38mm～50mm)〉、健康保険証、常備薬等、ヘッドランプ、ナイフ、筆記用具、虫よけ等

※夏山・秋山で一泊ビバーク出来る装備ツエルト等 (各自考えて)

(3) 昼食

15 日の昼食は用意します。

14 日・16 日の昼食は各自 (隣接ホテル内に味処「きらら」あり)

12. その他

(1) この研修会を終了された方には、修了証が授与されます。

(2) 本研修会は、(公財) 日本スポーツ協会 山岳コーチ資格更新時の「義務研修」の対象となっています。

(3) 食事については、2 日目、3 日目の朝食及び 2 日目の昼食、1 日目、2 日目の夕食、及び情報交換会の飲み物等を用意いたします。

(4) 宿泊地、最寄り駅の周辺には、コンビニ等はありません。

(5) 前泊・後泊については、斡旋はしません。参加者各自で対応してください。

(6) 会場までの交通手段は次の通りです。

ア、JRでのアクセス→旭川駅前バス乗り換え

出発	所要時間	運行回数
札幌＞旭川	約 1 時間 20 分（特急）	21 往復/日
	約 1 時間 35 分（その他）	10 往復/日
新千歳空港＞札幌	約 40 分	毎時 00,15,30,45

イ、バス時刻表（旭川電気軌道） 駅前バスタッチ5番乗り場

67 番

76 番

旭川駅前発	東川町道草会館前	旭川駅前発	東川町道草会館前
8 : 50	9 : 36	8 : 10	9 : 07
10 : 20	11 : 06	9 : 35	10 : 32

※ 東川町道草館からは主催者側で 11 : 15 発の送迎バスを用意します。

（東川町道草会館からキトウシ森林公園までタクシー料金は約 1,600 円）

ウ、車でのアクセス（1）

住 所 上川郡東川町西 5 号北 46 番地

電話番号 森林体験研修センター 0166-82-2632

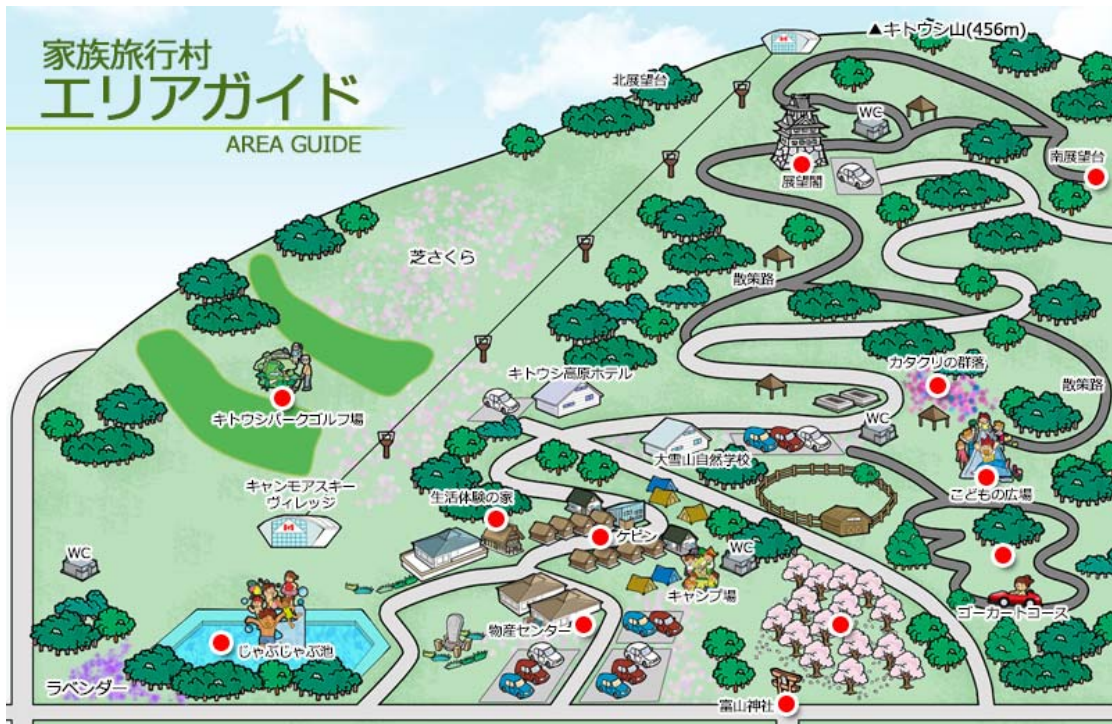
旭川空港から 16 k m（25 分）



※旭川空港からは主催者側で 10 : 30 発の送迎バスを用意します

エ、車でのアクセス (2)

道央自動車道旭川北 IC から 19 km (30分)



令和元年度 安全登山指導者研修会(東部地区) 日程

遭難事例に基づき、PDCAサイクルを活用しよう！

	9月14日(土) 1日目	9月15日(日) 2日目	9月16日(祝・月) 3日目
6:00		準備 6:30 朝食、弁当引渡	7:00～8:00 朝食・準備・チェックアウト
7:00		7:00 バスで出発	
8:00		8:00 ロープウェイ乗車	8:00～8:30 研究討議②(班別)「検証登山の評価と改善点」[C&A]
		8:45～11:30 旭岳遭難検証登山 (早着組から登山開始)	8:30～9:10 研究討議③(全体)「検証登山の評価と改善点」[C&A]
9:00			9:10～10:10 講義Ⅳ「気象の基礎 トムラウシ山遭難の気象解説」
10:00	10:00 関係者打合せ 10:30 旭川空港発 送迎バス	10:00～ 屋外実習Ⅰ 「心臓死予防」(8合目)[D]	10:10～10:30 講義Ⅴ「トムラウシ山過去の事例解説」
			10:30～11:10 研究討議④(班別)「トムラウシ山登山計画」あなたなら遭難をどう防ぐ[P]
11:00	11:00 受付開始	11:30山頂で記念撮影後、早着した班から2班ずつ20分間隔で下山開始	11:10～11:50 研究討議⑤(全体)「トムラウシ山登山計画」あなたなら遭難をどう防ぐ[P]
		11:40屋内実習Ⅱ 事例検証①「道迷い遭難」(9合目)[D]	11:50～12:00 講評 講師から
12:00	12:00～13:00 昼食(隣接ホテル内に味処「きらら」あり)	下山	12:00～12:30 閉講式
		12:45屋外実習Ⅲ事例検証② 「低体温症対応」(6合目)[D]	昼食(隣接ホテル内に味処「きらら」あり)
13:00	13:00～13:30 開講式	13:30屋外実習Ⅳ事例検証③ 「外傷処置と搬送」(5.5合目)[D]	空港送迎バス
14:00	13:30～14:30 講義Ⅰ 「ヘリコプター救助の実際」		メモ
	14:30～16:00 講義Ⅱ 「山岳遭難救助実態と旭岳で発生した事例紹介」	下山 15:30 5合目まで下山完了	
15:00	16:00～17:00 研究討議① 「事例別遭難防止対策」[P]		
16:00	班別討議	16:00～18:00 ロープウェイ、バス移動、到着後休憩・入浴	
17:00	チェックイン・夕食・入浴		
18:00		18:00～20:00夕食・情報交換会	
19:00	19:00～21:00 講義Ⅲ 実技事例に学ぶファーストエイド		
20:00			
21:00			
22:00	消灯	消灯	

令和元年度安全登山指導者研修会(東部地区)参加申込書

都道府県名

記載者職・氏名

連絡先

申込No.	フリカナ 氏名	所属山岳会等	旭川空港・道草館からの送迎希望
1			あり・なし
2			あり・なし
3			あり・なし
4			あり・なし
5			あり・なし
6			あり・なし
7			あり・なし
8			あり・なし
9			あり・なし
10			あり・なし

◎申込み提出先

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘4-2 Japan Sport Olympic Square 807号室

(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会

TEL 03-5843-1631 FAX 03-5843-1635 Eメール info@jma-sangaku.or.jp

申込み期限:令和元年8月15日(木)

(参加者から取得した個人情報については、本来の目的以外に使用せず取り扱いには十注意を払います)

令和元年度安全登山指導者研修会(東部地区)参加個人票

ふりがな		昭・平	年	月	日生	男 女	血液型
氏名			(満)	歳)			Rh+- ()型
所属団体名(山岳会等)							
自宅住所	〒						
自宅電話番号							
携帯番号							
緊急時の連絡先	〒						
勤務先名							
勤務先住所	〒						
勤務先電話番号							
参加目的 (学びたい内容)							
公認スポーツ指導員	資格	ある	なし	番号			

(参加者から取得した個人情報については、本来の目的以外に使用せず取り扱いには十分注意を払います)